

# エクストリームウィンターチャレンジ2009 信州高山大会

## 優勝チームコメント

いや〜んばか〜ん 清水 直樹 さん

祝3連覇。

景色が売りの高山大会で、天気は晴れ。風が強く寒かったですが、まずまずの天候の中、ウインターチャレンジはスタートしました。

僕たちのチームは、最初のチームチャレンジを1番目に通過し、好スタートを切りました。参加チームは11。昨年2位のチーム、マラソンサブスリーのチーム、陽気な後半型のチームなど、ライバルはたくさんいます。

僕たちのチームは先行逃げ切りだと思っています。なのに好スタートを生かすことができません。いきなりCP1で迷い、10分くらいのロスをしてしまいました。CP1のポストには既にカードが2枚ほど投入されていて、先行チームは視界にありませんでした。

さらに悪夢は続きます。CP2とCP3はどちらを先に取っても良いというルールになっています。僕たちはCP4へのアクセスを考え、CP2⇒CP3の順としました。そこで、CP2を取りに行ったら、なぜかCP3に着いてしまいました。こんな情けないことは初めてです。

CP2に着いたときに、何とか1番手の順位を回復しました。そして、CP4のエアポートを使ったチームチャレンジは失敗し、10分のペナルティを受けました。このチャレンジはかなり難しく、最初から素直に10分のペナルティを頂いたほうが良かったくらいです。

スキー場横の山頂を目指すCP6のパワークライムでは、かなり体力を消耗しました。しかし、コースルートがピストンだったため、後続との距離を確認することができました。この時点で勝てそうな気がしたのですが、もう一つ失敗してしまいます。CP7からスキー場最上部のCP8までは、尾根伝いに行くことが楽だし近いのです。けれど僕たちはCP7で判断ミスし、いったん下ってスキー場のスキーコースを進んでしまいました。その結果、思いっきり遠回りに登りなおしをすることとなりました。

そんなことで順位に対して不安になりましたが、最終のCP8でポストにカードを投入するのが1番目だったことで、ほっとしました。そして、ゴールまでは気持ち良くダウンヒルを楽しみました。